

金融危機におけるリスクシナリオのサンプル

リスク分類		リスクシナリオサンプル
外部環境 リスク	1.競合他社	金融危機の影響が少ない国(中東、インド等)の企業の市場への新規参入、競合他社の買収・連携により、自社のマーケットでの優位性が低下するリスク
	2.顧客の意向	景気悪化に伴う消費者購買意欲の低下や商品の買い控えにより、売上の低下や販売計画が未達成となるリスク
	4.外部環境への感度	海外市場の景気の急激な冷え込みなどへの対応が遅れ、過剰在庫の発生、財務内容の悪化や自社の株価の下落が発生するリスク
	6.資本調達	社債発行や株式市場からの資金調達が困難になり、新製品開発や新規事業立ち上げが困難となるリスク
	7.政体の安定性	各国が自国産業に関する極端な保護政策を採り、海外への輸出やビジネス拠点の活動が制限されるリスク
	8.法令改変	世界的な金融危機に伴う想定外の法規制の改変や規制強化により、想定していたビジネスが突然できなくなるリスク
	10.業界特性	業界内の再編、業界の壁を超えた投資や合併により、業界再編に乗り遅れたり、属する業界の長期的な継続が脅威に曝されるリスク
	11.金融市場	保有株式の株価が急激に下落し、引当の積み増しなどを余儀なくされ会社の財務内容が悪化するリスク
業務 プロセス リスク	14.外国為替	円高による海外での価格競争力が低下し、海外での売上げ減少、海外保有資産の価値下落が起こるリスク
	15.投資持分	投資持分損失の計上や損益ボラティリティの増大により、財務体質が悪化するリスク
	16.商品相場	投機資金の急激な流出、流入により、実需とかけ離れた相場が形成され、その変動がヘッジの範囲を超えることにより、想定外の損失を被るリスク
	17.金融商品	保有する金融商品の公正価値を市場に委ねることができずに、公正価値算定コストの増加、もしくは公正価値を見積もれないリスク
	18.キャッシュフロー	国内外の金融機関の信用収縮により、資金繰りの調達コストの増加や資金不足に陥るリスク
	21.債務不履行	信用収縮の煽りを受け、取引先・与信先が資金手当てを出来ずに倒産し、貸倒引当金の積み増し、資金繰り難、連鎖倒産に巻き込まれるリスク
	24.担保価値	担保となる資産価値の下落により、債権の保全が不十分となるリスク
	39.イメージ/ブランド力	インターネットの掲示板に「会社存続の危機」との偽情報が書き込まれ、取引の縮小・預金の一斉引き出しなどが発生するリスク
	42.従業員の不正	会社存続の不透明感や人件費のカットなどによるモラル低下が起こり、顧客情報などの無断持ち出しなどの不祥事が多発するリスク
	55.外部からの調達	景気悪化に伴い主要な仕入先が破綻し、製品の製造不能や販売の減少が発生するリスク
59.ビジネスの中断	コスト・人員削減に伴う事業継続計画の見直しを怠り、災害、事故の発生時に事業継続計画が有効に機能しないリスク	
意思決定 情報リスク	67.事業価値の評価/ 投資判断	急激な事業環境の変化のなかで、事業価値の評価や投資判断のための適切な情報を得られず不適切な投資判断を行うリスク
	73.財務報告	利益の減少により財務報告における重要性の基準値が小さくなり、財務諸表数値の修正による作業負担の増大、市場での信用不安が拡大するリスク
	74.内部統制評価	利益の減少により財務報告における重要性の基準値が小さくなり、評価範囲の追加、不備の是正による作業負担が増大するリスク